



2025  
9  
No.456

# 「広報」 たかなべ

KOHO TAKANABE

SDGs 未来都市選定記念特集



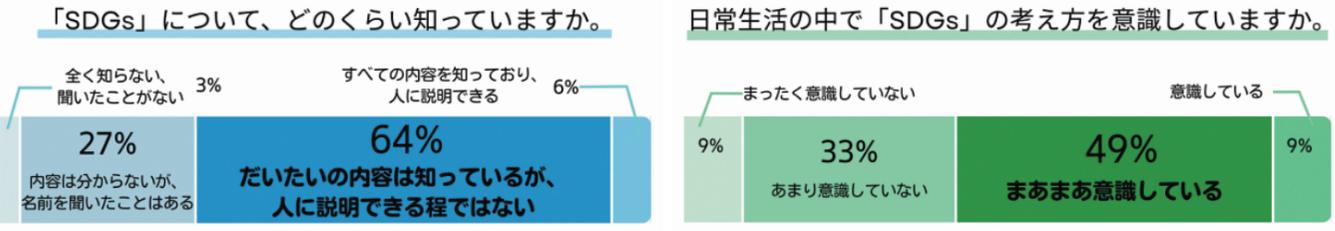
竹鳩橋の未来を考える

発行：高鍋町



「持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）」は、2015年に国連で採択された、2030年までに世界中の人々が協力して取り組むべき17の目標です。環境や福祉、教育、平和など、私たちの暮らしに深く関わる課題を解決し、誰一人取り残さない未来を目指しています。本特集では、SDGsを紹介するとともに、高鍋町が住み続けられるまちづくりのために取り組んでいく姿をお伝えします。

**高鍋町のSDGsの認知度と取組に関するアンケート（8月18日～31日にかけて町公式LINEアカウント上で実施、回答者数416）**



**高鍋町立わかば保育園のみんなが教えてくれました みんなで取り組んでみよう！こんなこともSDGsだよ！**



SDGsの17のゴールについては、外務省ウェブサイトにて詳細を確認できます。▼



**高鍋町はSDGs未来都市へ**

今年7月、高鍋町は地方創生SDGsの達成に向け、優れたSDGsの取組を提案した地方自治体として「SDGs未来都市」の選定を受けました。これからの高鍋町は、「先人の起業家精神を学び、ワカモノがSDGsの考えを事業創出に繋げるまち」の実現に向けた取組を進めていきます。

**2030年のあるべき姿（目指す将来像）**

**先人たちの生き方に学ぶ人づくり・まちづくりを推進する町**

高鍋町は、第7代高鍋藩主・秋月種茂公が設立した藩校「明倫堂」に学び、住友財閥の発展に尽力した鈴木馬左也をはじめ、社会性のある事業を成し遂げた多くの先人を輩出してきました。その精神を受け継ぎ、小中高一貫で社会に貢献できる人材育成に取り組み、未来のリーダーを育てていきます。



**高校生が地域課題を探究し、自分ごととしてまちづくりに参画する町**

町内2つの県立高校が連携し、地域との協働を進めます。高鍋駅を交流拠点とし、蚊口浜周辺の活性化やオーガニックマルシェ等に関するイベントを展開。高校生は総合学習を通じて地域課題を探究するなど、未来の担い手として積極的に活動していきます。



**新産業の創出と起業家を輩出する町**

ブルーカーボン等を活かした起業家教育を推進し、環境・社会起業家の育成を目指していきます。さらにふるさと納税を軸に地場産品活性化や地域商社設立を進め、産官学連携で新産業創出と若者の定着を図ります。  
※ブルーカーボン：大気中の二酸化炭素が海洋生態系に吸収され、長期間にわたって海洋内に貯留される炭素のこと。



**海洋環境を保全し、生物多様性やネイチャーポジティブを実現する町**

長年町民によるビーチクリーン活動が続けられてきた蚊口浜では、近年気候変動の影響で天然牡蠣が採れなくなるなど環境変化が進んでいます。町は海の環境回復を進めながら、牡蠣漁の復刻や環境保全、新産業づくりに取り組んでいきます。  
※ネイチャーポジティブ：生物多様性の損失を止め、自然を回復軌道に乗せること。



**地域における担い手となるワカモノを、スポーツを通じて育てる町**

ラグビー文化を生かした若者の育成に取り組みます。高校生がリーダーとなり小中学生との信頼関係を築く研修を行い、町と若者の「ONE TEAM」を形成。地域の若者の新しいスタンダードとして定着させ、持続的な人材育成を目指します。



# みんなで作る わたしの町の SDGs 持続可能な未来を描いていくために



## 小さな歩が大きな未来を育てる種になる 子どもと共に進める SDGs の歩み

保育の場での毎日の生活は、SDGs を学ぶ最初のステップです。幼い頃に身につけた習慣や小さな気づきが、やがて子どもたちの将来につながっていきます。

8月、町立わかば保育園の年長児クラス「青組」を訪ねると、子どもたちが自分の椅子を持ち寄り、先生も加わって輪をつくりました。始まったのは「あおぐみ会議」。子どもたちが自ら話し合いたいテーマを決め、意見を出し合う場です。

この日の議題は「SDGs やっていることできること」。前日に先生から SDGs という言葉と意味を学んだ子どもたちは、自分たちの生活の中でできることを考え、発表しました。

「やっていることがある人！」先生の呼びかけに、たくさんの手が上がります。「おばあちゃんの家で野菜を育てている」「使っていないときは明かりを消す」「いろんなお友達にやさしくする」——発表されたのは、自分で見つけた答えや、家族と一緒に考えて出した答えでした。身近な暮らしの中にも SDGs につながる行動があることに子どもたちは自分たちの力で気づいていきます。

野菜を育てて収穫の喜びを知ること、読み終えた新聞紙で遊び道具をつくること、友だちにやさしく声をかけること——こうした経験が「物を大切にする」「人を思いやる」といった SDGs にも通じる考え方を養っていきます。幼い頃に身につけた習慣や小さな気づきは、子どもたちが成長していく中で大きな力になります。それがやがて、また次の子どもたちへと明るい未来を受け継ぐための大切な第一歩になっていくかもしれません。



## 2,000 人が守ってきた海を次の世代へ 蚊口浜ビーチクリーン活動

西日本有数のサーフスポットとして知られ、夏には海水浴やキャンプを楽しむ人々でにぎわう蚊口浜。南を流れる宮田川の対岸へ足をのばせば、アカウミガメの産卵地としても知られる堀の内海岸がある豊かな海です。この海を守るために長年続いている清掃活動があります。

夏の早朝6時。蚊口浜には次々と人が集まり、まだ何も入っていないゴミ袋を手に海を見つめます。やがて高鍋町観光協会の呼びかけで始まったのは、この海で40年以上にわたり続けられている「蚊口浜ビーチクリーン活動」です。

「私たちの海をきれいに」という思いのもと、早朝から町内のスポーツ少年団や企業、地元サーファーなど、子どもから大人まで毎年およそ2,000人が参加し、海岸線を歩きながらゴミを拾い集めます。日向灘に面した浜辺には大小さまざまな漂流物や流木が打ち寄せられていますが、清掃が終わるころにはすっかり取り除かれ、美しく生まれ変わって夏本番を迎えます。

波音を聞きながら、遠くの家から流れ着いたゴミを拾うこの活動は、単に地元の海を守るだけでなく、自分の出したゴミが別の海岸に届いてしまうかもしれない——そんな気づきを与えてくれる貴重な機会。世代や立場を超えてともに汗を流すことで、自然環境を大切にする心が地域全体に広がっていきます。

地域の宝である海を次世代へとつなぐために、蚊口浜ビーチクリーン活動はこれからも続いていきます。



# だけく 竹鳩橋の未来を考える

～橋ができる 町が発展する～

長年にわたり地域の暮らしを支えてきた竹鳩橋ですが、老朽化により安全性や利便性の面で課題が生じています。町では今、より安心して快適な生活環境を目指し、架け替えに向けた取組を進めています。竹鳩橋の現状と、これからの展望についてご紹介します。

## 竹鳩橋架け替え事業のポイント

- ・南海トラフ地震等の大規模災害時には、避難や物資の供給に必要不可欠な橋
- ・多くの転落事故が発生し、尊い命が失われている危険な現状
- ・小中学生の通学路であり、多くの車が相互通行する交通の要所
- ・建設以来 65 年が経過し、将来的に崩壊の危険性がある
- ・事業の効果（費用便益比）は 2.78 と極めて高く、経済効果と災害対応効果がある
- ・総事業費約 49 億円に対し、防衛省補助として 70%（約 34 億円）、特別交付税 15%（約 7 億円）という財源があるため、町の財政的負担が大きく軽減される
- ・13 年の工事期間で町が負担する約 8 億円（1 年あたり平均約 6,000 万円）の財政費用は、他の重要な事業に影響を与えるものではない

## 竹鳩橋の現状



竹鳩橋は、昭和 34 年に建設された小丸川の南北を繋ぐ橋で、小丸大橋と高城橋（木城町）との中間に位置しています。小丸川の水位が上昇したときは、橋が川の水面よりも低い位置となる潜水橋であることから、地域では「もぐり橋」という別称で呼ばれています。

## 28 年前に竹鳩橋等整備促進期成同盟会を結成、高鍋町発展の悲願

竹鳩橋は、高鍋町・木城町・川南町の 3 町を結ぶ社会経済・産業文化交流の重要な幹線であることから、平成 9 年 2 月に 3 町の町長、議会、公民館連絡協議会等が集まり、竹鳩橋等整備促進期成同盟会を設立し、国・県に整備要望を行ってまいりました。平成 22 年には竹鳩橋付近に東九州自動車道高鍋インターチェンジが開通し、交通需要に応じた改良が求められてまいりましたが、実現しないまま現在に至ります。

## なぜ橋を架け替える必要があるのか

### 地域防災面での影響

竹鳩橋は建設から 65 年が経過し、老朽化が進んでいます。近年増加する大雨による小丸川の増水で、流出の危険性が高まっており、万一流されれば復旧は極めて困難です。最悪の場合、橋の再建ができない可能性もあります。

また、河川の水位が上昇した場合、竹鳩橋はその水位よりも下位に位置することになるため、河川の水の流れを妨げる障害物となってしまいます。



▲ 台風後の橋の様子

### 通行における危険性

竹鳩橋は有効幅員が約 2.9 メートルと狭く、車両がすれ違うことができないため、通行者同士のマナーに基づき相互通行をしているところですが、今後見込まれる高齢運転者の増加も相まって、このような形態での通行における事故発生のリスクが高まるのが予想されます。



▲ 橋から転落した車両



▲ 避難帯で待機する児童

また、潜水橋という構造上、転落防止策はワイヤーロープを張る以外になく、過去には実際に転落事故も発生しています。竹鳩橋は児童・生徒の通学路としても利用されており、車両通行時には避難帯で待機して通行する必要があります。そのうえ、歩道がないため、歩行者は車道部分を通行せざるを得ず、歩道を備えた一般道路に比べ事故の危険性が高くなっています。現在は、小学生については地元住民のご厚意により登校に付き添っていただき、登校時の安全を確保しています。

## 安心・安全なまちづくりの推進と地域の活性化のために

竹鳩橋の付近には宮崎県東児湯消防組合がありますが、火災発生時には消防車などの大型車両が竹鳩橋を通行できないため、迂回を余儀なくされ、迅速な消火活動に支障をきたしています。橋の架け替えにより、この状況が改善されるほか、東九州自動車道高鍋インターチェンジから市街地へのアクセス向上や、物流環境の改善による地域産業の活性化などの効果も期待されています。

# 竹鳩橋の未来を考える

## 国の補助制度を活用できる最大のチャンス

町では、平成 25 年度から平成 28 年度にかけて、国土交通省や宮崎県などで構成される「高鍋地区道路検討会・ワーキング（勉強会）」において、竹鳩橋の架け替えを検討していました。しかし、国土交通省の補助事業では町の財政的負担が大きいと判断され、当時は見送られることとなりました。

今回の竹鳩橋架け替え事業においては、事業費の 70%（約 34 億円）に防衛省の補助金を活用する予定です。この補助事業は、飛行場等の周辺地域において、道路が狭いなどの理由で航空機事故等が発生した場合の住民の避難や消防活動の円滑化を図るための施設整備をする自治体に対して助成されるものです。さらに、事業費の 15%（約 7 億円）には国の特別交付税が措置されることも見込まれています。

町では、令和元年度から町道茂広毛平付・高岡線の道路改良事業で活用している防衛省補助について、次の対象事業として竹鳩橋架け替えを含む町道川田・竹鳩線道路改良事業の予算概算要求書を防衛省に提出しました。

財政的負担を大幅に軽減できる補助制度を活用できる「今」こそ、長年の懸案であった竹鳩橋の架け替えに着手する最適の時期と判断しています。この機会を逃せば、将来架け替えを行う際には町の多大な負担が生じることになります。

## 安定した財政運営に努め他の事業も着実に推進

今回の橋の架け替えのような大型事業を進めるに当たっては、町財政や他の事業への影響に対する心配の声があり、実際、町議会では、小中学校の施設改修など他の公共事業が後回しになるのではないかとのご質問をお受けしているところですが、架け替えを進めることを理由に、医療・福祉、教育、生活環境、産業などの各分野の行政サービスの低下を招かないよう年度間の支出額の平準化を図りつつ、さらなる歳入の確保及び歳出の抑制に努めてまいります。

町では、このような考えに立ち、竹鳩橋の架け替え事業をはじめ、真に必要な事業を着実に進めながら、将来にわたって地域を持続的に発展させていくため、また、今の子どもたちが成長してもこのまちで豊かに暮らし活躍できる未来を築いていくため、10 年後、20 年後を見据えた政策にしっかりと取り組んでまいりますので、町民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

### 事業計画案



▲ 橋梁付近計画平面図（案）

総事業費 約 49 億円（事業費の 70%に防衛省の補助金を活用予定。ほか、事業費の 15%に特別交付税措置）

事業期間 13 年

橋梁の延長及び幅員 延長：約 540 メートル、幅員：10.5 メートル（2 車線 + 片側歩道）

事業の効果（費用便益分析） 2.78（令和 5 年度実施の算定結果）

※費用便益分析は、道路改良（橋を含む）等の公共事業を行う際に実施する分析方法です。道路整備が行われる場合と、行われない場合のそれぞれについて、一定期間の便益額（B）、費用額（C）を算定し、道路整備に伴う費用の増分と、便益の増分を比較することにより、分析・評価を行います。費用便益分析は、総便益額を総費用額で除した費用便益比（B/C）で表し、この B/C の値が、1 以上であれば、一定の費用対効果が得られる事業であるという「客観的な評価」を行うもので、令和 5 年度の算定結果である 2.78 は費用対効果が高い事業であることを示しています。



# がん検診 受けていますか？

「自分は**まだ**大丈夫!」「自分**だけ**は大丈夫!」  
と思いませんか？

日本人の2人に1人は、かかるといわれるがんは、死亡原因の第1位。  
ただし、早期で見つけることができれば決して怖い病気ではありません。

町では、検診による早期発見が可能で、治療で死亡率が低下すると科学的に効果が認められている5つのがん検診を行っています。

がんは、早期の場合、ほとんど自覚症状がありません。

対象年齢の方は、それぞれ推奨されている間隔で**継続**して**受診**することが重要です。

## 2023年 部位別がん死亡率



男性 第1位 **肺がん**



女性 第1位 **大腸がん**

## 【がん検診の対象者と種類（推奨受診間隔）】

### 20歳以上の女性

#### 子宮頸がん検診（2年に1回）

※子宮頸がん検診については、年1回受診可能です。また、30・35・40・45・50・55・60歳の女性は、子宮頸がん検診の中でHPV（ヒトパピローウイルス）検査を併せて受けることができます。

### 40歳以上の女性

胃がん検診（年1回）

大腸がん検診（年1回）

肺がん検診（年1回）

乳がん検診（2年に1回）

子宮頸がん検診（2年に1回）

### 40歳以上の男性

胃がん検診（年1回）

大腸がん検診（年1回）

肺がん検診（年1回）

申し込み〆切  
9月30日(火)

## イワケン健康づくりセンターで受けることができる がん検診※1

月日 曜日	10/27 月	10/28 火	10/29 水	11/5 水	11/6 木	11/9 日	11/13 木	11/16 日	12/3 水	12/4 木	12/7 日	12/8 月
胃がん検診	×	×	×	—	—	—	—	—	○	○	△	—
大腸がん検診	△	△	△	—	—	—	—	—	○	○	○	午前のみ
肺がん検診	△	△	△	—	—	○	—	—	○	○	○	午前のみ
乳がん検診	—	—	—	×	○	—	△	△	—	—	—	○
子宮頸がん検診	—	—	—	—	—	—	×	○	—	—	—	○
	特定健診同時実施※2								特定健診同時実施※2			

○予約可、△残りわずか、×予約不可、—実施なし

※1 定員がある検診項目については、ご希望に添えない場合があります。

※2 高鍋町国保加入の方は、特定健診（若年健診含む）と一緒に受けることができます。がん検診お申し込みの際に、合わせてご相談ください。

がん検診の申し込みはイワケン健康づくりセンター ☎0983-23-2323



## 豊かな水辺のまちづくりへ

### 小丸川下流地区かわまちづくり計画が登録されました

8月、本町が申請した「小丸川下流地区かわまちづくり計画」が、国土交通省の登録を受けました。この制度は、水辺を活かした地域の賑わい創出を目的に、市町村が作成した計画を同省が登録し、ハード・ソフト両面から支援を行うものです。

町では今後、国と連携し、小丸川（かわ）と地域資源（まち）を結び付け、水辺での交流や賑わいのある空間の創出を目指して取組を進めます。

#### 下流エリア

新たな賑わいの場として親水機能を高め、ポートやカヌーなどの利用促進を図るとともに、堤防天端と小丸大橋・高鍋大橋を結ぶ周遊ルートを整備します。

国は高水敷整正（大雨時に水が流れる川辺の土地を整える工事）や親水護岸（階段状の護岸）の整備を行い、町は芝張りや堤防治いの桜の植樹、駐車場整備などを実施する予定です。

#### 上流エリア

地域住民の活動の場として、小丸河川敷広場周辺や河跡湖などの利活用における安全性・利便性の向上を図ります。

国により河川敷には管理用通路が整備され、また河跡湖周辺は小丸川の自然や歴史を学び、体験できる自然体験ゾーンとして、高水敷整正や管理用通路の整備が計画されています。町は駐車場整備や芝張りを実施する予定です。



※今後、工実施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。



### 宝くじの助成金で整備されました



コミュニティ助成事業は、コミュニティの健全な発展を図るため、一般財団法人自治総合センターが宝くじの受託事業収入を財源として行っています。

令和7年度は菖蒲池東自治公民館において、備品が整備され、地域コミュニティ活動に活用されています。

【菖蒲池東自治公民館】整備された備品

机、椅子、テレビ、冷蔵庫、クーラー、加湿空気清浄機、グラウンド・ゴルフセット、掃除機、扇風機、カラオケセットほか





TAKANABE PEOPLE

## 気になるアノひと

高鍋の気になるアノ人を不定期紹介するページです

### 宮崎ローイングクラブ所属 高鍋東中学校2年生 脇本 倖成さん

7月、茨城県で開かれた第45回全日本中学選手権競漕大会。男子シングルスカル部門で優勝し、学生から社会人までを含む全競技部門を通じ、宮崎県勢として初めて全国1位に輝いたのが脇本倖成さんです。

今大会には、大会三連覇を狙う強豪選手も出場しましたが、脇本さんは初出場ながら堂々と挑み、見事打ち破って栄冠を手に入れました。しかも使用したのは、普段の練習で慣れた艇ではなく、大会側が用意した借艇。条件に左右されない確かな実力を示しました。

ボートとの出会いは小学5年生のとき。高鍋スポーツクラブの体験教室で水面を滑るスピード感に心を奪われ、「自分もああやって漕いでみたい」と夢を抱きました。現在は高鍋高校や妻高校のボート部と共に一ツ瀬川で練習を積み重ねています。指導に当たる高鍋高校ボート部顧問の柴田先生は「実力がついてきたので大会に送り出したら全国1位を勝ち取ってくれた。ボートは漕ぎ続ける苦しさにも耐える強い気持ちが求められる競技。小学生から水に親しんできた強みも大きい。次の大会でも頑張ってもらいたい」と期待を寄せています。

脇本さんの次なる目標は「10月の全国中学校新人競漕大会、そして来年の全日本中学選手権での優勝」。水面を切り裂くオールの前には、大きな未来が広がっています。



## 高鍋農業高校

### 生徒が講師役となり、とんとん教室・豚肉食べ比べを行いました！

7月30日、高鍋農業高校の生徒5名が講師となり、風光るゆめの森保育園（宮崎市）の園児を対象に、JAと協働した『とんとん教室』（豚に関する食育授業）を行いました。

当日は、生徒手作りのスライドショーを用いながら、日々のお世話の様子や豚の命の大切さに関する授業を実施。授業後は、宮崎ブランドポークのバラ肉とロース肉の食べ比べを行い、食を通して園児たちの豚に関する興味・関心を育みました。講師を務めた畜産科学科3年生の尾前さんは「中学生向けに講師をしたことがあったが、保育園児向けに命の大切さを教えるのは、はじめてだったので難しかった。全部ひらがなでスライドショーを作ったり、クイズをしたり工夫して楽しく理解してもらえたと思う。教える側はなかなか無い機会なので機会があれば次もやってみたい」と楽しそうに感想を述べてくれました。



HIGH SCHOOL COMMUNICATION



### 元日本代表によるラグビー精神での若者育成

7月9日、町はラグビー元日本代表の菊谷崇さんを「副業型地域活性化企業人」として委嘱しました。今年度、町がSDGs 未来都市に選定されたことを受け、次世代育成事業の一環として、ラグビー精神を活かしたリーダーシップ研修や体験型授業に取り組みます。

委嘱を受け、菊谷さんは「ラグビーを通じて子どもたちが主体的に考えられるような内容を町と共に企画していきたい」と今後の意気込みを語りました。

### 自然豊かな高鍋湿原の保全を願って

7月15日、岩村威志さんから町へ高鍋湿原保全管理のためにご寄付をいただきました。

岩村さんは、高鍋東小学校校長を退職後、高鍋湿原の開園以前から長きにわたり高鍋湿原の保全活動に御尽力された、故岩村進さんのご子息です。

町では、今回のご寄付を宮崎県指定の絶滅危惧種が70種以上生育・生息している高鍋湿原の保全に活用していきます。



### 東児湯消防組合に少年消防クラブ発足

7月30日、東児湯消防組合で高鍋地区少年消防クラブの発足式が行われました。

災害が激甚化、頻発化しているなか、防火防災に関する様々な訓練の体験、講習会やイベント等への参加、火災予防ポスターの作成等を通じて、子どもの頃から防火防災知識を身に付けてもらうとともに、学校や家庭、地域における防火防災意識の高揚、啓発に大きく貢献していきます。



### マイクラフトで調べて作る探究学習

7月31日、たかしんホールの高鍋ITセンターで、人気ゲーム「マイクラフト」を活用した県内初開催の探究学習ワークショップ「ニジクラ」が開催されました。

参加した小中学生は班ごとに世界遺産を調べ、自ら描いた設計図を基にゲーム内で世界遺産を建築。古代遺跡の壁を藁のブロックで表現するなど、学んだ知識に独自の工夫を加えながら創造力豊かに取り組む姿が見られました。



### 高鍋駅で夜市の雰囲気を楽しんで

8月10日、高鍋駅交流拠点施設で「かぐちの月市」が開かれました。通常は毎月第2日曜日の午前中に開催されていますが、今回は夏の縁日の雰囲気を楽しんでもらおうと時間を夜に変更。飲食店の出店をはじめ、生花を封じ込めた袋を釣る花釣りや、高鍋農業高校の「ラクミ（乳酸飲料）」を使ったかき氷の販売、ダンスグループによるステージ披露なども行われ、会場は多くの来場者でにぎわいました。

### 耕作放棄地で農福連携 収穫した米を寄付

8月18日、町内の耕作放棄地を活用した水田で稲刈り体験が行われました。町の農業委員会が企画し、農地利用促進の啓発とあわせて、農福連携事業として収穫体験や収穫米の提供を実施。収穫された新米360kgは町社会福祉協議会に寄付され、子ども食堂をはじめ福祉事業で活用されます。

企画を提案した橋口昌央委員は「多くの人に協力していただいた。たくさんの人に喜んで食べてもらえれば」と語りました。



### 夏休みの宿題を高校生がお手伝い

8月20日と21日、柿原政一郎記念高鍋図書館で夏休み学習支援事業が行われました。町内の高校生ボランティアが小学生の夏休み課題を手助けする取組です。

読書感想文をサポートした高鍋農業高校2年の大津留さんは「小学生が書きたいことを引き出すのは難しかったが、会話を重ねながら教えるのは楽しかった。来年もまた参加したいです」と笑顔で語りました。



### おいしく食べて毎日元気に 食育教室開催

8月21日、イワケン健康づくりセンターで東小児童クラブの調理実習が行われました。農政事務所と連携した取組で、農家で食育ティーチャーの坂本康子さんが食材を提供し講師を担当。さらに命の食育として元町長の小澤浩一さんが子どもたちの前で魚をさばきました。

子どもたちは地産地消や食の大切さを学びながら夏野菜カレーや豆苗サラダ、クッキーを調理し、笑顔で味わいました。





# アクション! TAKANABE

高鍋町で活動する様々な団体をご紹介!

## ■ おはなしふうせん

「おはなしふうせん」は、柿原政一郎記念高鍋図書館を拠点に活動する読み聞かせのボランティア団体です。毎月第2・第4土曜日には、絵本の読み聞かせや手遊び、昔話、紙芝居など、親子で楽しめる「おはなし会」を開催しています。図書館での活動に加え、町内の保育園や老人ホームへの出張読み聞かせなど、多彩な取組を続けています。

読み聞かせの本は子どもの年齢に合わせて選びます。昔から親しまれてきた定番の絵本はもちろん、子どもに喜ばれそうな新しい作品も積極的に取り入れています。ガチャガチャを題材にした絵本では、子どもたちが身振り手振りで反応してくれるなど、会場はいつも笑顔であふれています。

代表の平岡ミツ子さんは活動について、「絵本を読み聞かせしていると、子どもたちは全身を使って楽しんでく

れる。その笑顔がやりがいそのもの。いつも元気ももらっています」と語ります。

皆さんも読み聞かせのひとつきを通じて、心温まる時間を体験してみませんか。

## ■ 読み聞かせを聞きたいときは?

毎月第2・第4土曜日午前10時半から柿原政一郎記念高鍋図書館でおはなし会を開催しています(参加無料・申込不要)。また、施設等への出張依頼も受け付けています。詳細は代表の平岡さん(☎090-8400-4373)までお問い合わせください。

## ■ 入会したいときは?

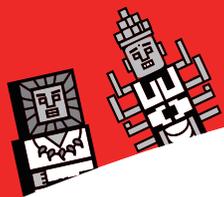
高鍋町内外を問わず、読み聞かせに興味のある方なら、どなたでも歓迎しています。入会をご希望の方は、代表の平岡さん(☎090-8400-4373)までお問い合わせください。



▲図書館で開催されるクリスマスコンサートでの読み聞かせ。



▲おはなし会では、訪れた子どもたちにあわせて絵本を選びます。



# 高鍋町 地域おこし 協力隊



移住コーディネーター  
松村さん



高鍋町が運営する求人情報サイト『高鍋おしごと探検隊』はご存じですか？

このサイトの特徴は、内容が高鍋町に特化していること！そして、定型的な求人情報だけでなく、お仕事の様子も一緒に見ることができると！高鍋町でのお仕事探しの際には、『高鍋おしごと探検隊』をぜひご利用ください。

また、事業者様からの求人掲載のお申し込みも随時受け付けています。費用は一切かかりませんので、お気軽にお問い合わせください！

高鍋おしごと探検隊はこちら▶



# 人事行政の運営等の状況の公表について

人事行政運営における公正性・透明性の確保を目的として、平成17年に制定された「高鍋町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例(平成17年高鍋町条例第5号)」に基づき、前年度における職員の任免及び職員数等に関する状況及び職員の給与等の状況について、町長がその概要を公表するものです。

## 1 職員の任免及び職員数等に関する状況

### ●職員の総数 (各年度4月1日現在)

	令和6年度	令和7年度
職員数	179人	186人
増減(前年比)	5人	9人

※令和6年度途中に1人退職

### ●採用者の状況 (各年度4月1日現在)

	令和6年度	令和7年度
一般行政職	5人	5人
学芸員	3人	0人
土木	0人	2人
保健師	1人	1人
合計	9人	8人

### ●退職者の状況 (令和6年度)

定年	早期募集	その他	合計
0人	0人	1人	1人

### ●年齢別職員数の状況

(令和7年4月1日現在)

10代	20代	30代	40代	50代	60代
1人	41人	53人	47人	42人	2人

### ●一般行政職の級別職員数の状況 (令和7年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
標準的な職務内容	主事技師	主事技師	主任主事 主任技師 係長 主査	係長 主査	課長補佐 局長補佐 園長	課長 事務局長	
職員数	26人	20人	62人	33人	29人	16人	186人
構成比	14.0%	10.8%	33.3%	17.7%	15.6%	8.6%	100.0%

### ●部門別職員の状況

(各年4月1日現在)

区分	職員数			対前年増減数		
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
一般行政	130人	135人	139人	2人	5人	3人
教育	24人	25人	26人	2人	1人	1人
公営企業会計等	20人	19人	21人	0人	▲1人	2人
合計	174人	179人	186人	4人	5人	7人

## 2 職員の給与等の状況

### ●人件費の状況(普通会計決算) ※決算統計資料

区分	住民基本台帳人口 (令和6年度末)	歳出額 A	人件費 B	人件費率 B/A	(参考)前年度の人件費率
令和6年度	19,184人	11,428,697千円	1,680,705千円	14.7%	14.2%

(注)人件費には、特別職に支給される給料、報酬等を含みます。

### ●職員給与費の状況(一般会計決算)

区分	職員数 A	給与費			1人当たり給与 B/A
		給料	職員手当	計 B	
令和6年度	167人	619,496千円	333,551千円	953,047千円	5,707千円

(注)職員給与費には、特別職の給与を含みます。

### ●職員の初任給、平均給料月額及び平均年齢の状況 (令和7年4月1日現在)

区分	初任給	平均給料月額	平均年齢	
一般行政職	大学卒	220,000円	318,600円	40歳8月
	高校卒	188,000円		

(注)初任給の額は、学校卒業後すぐに採用された場合の給料月額です。

### ●職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況 (令和7年4月1日現在)

区分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年	
一般行政職	大学卒	282,620円	309,000円	365,900円
	高校卒	266,300円	292,400円	309,567円

### ●職員手当の状況

(令和7年4月1日現在)

区分	期末手当	勤労手当	退職手当	区分	
				自己都合	定年・早期募集
期末勤労手当	6月期	1.250月分	1.050月分	勤続20年	19.6695月分
	12月期	1.250月分	1.050月分	勤続30年	34.7355月分
	合計	2.50月分	2.10月分	勤続35年	39.7575月分
職制上の段階、職務の級による加算措置があります。				最高限度	47.7090月分
				47.709000月分	47.709000月分

手当の種類	内 容
扶養手当(月額)	子11,500円 配偶者3,000円 子・配偶者以外 6,500円 16歳から22歳までの1人につき5,000円加算
住居手当(月額)	借家・借間で月額16,000円を超える家賃を支払っている職員 (1)27,000円以下:家賃-16,000円 (2)27,000円を超え61,000円未満:(家賃-27,000円)×1/2+11,000円 (3)61,000円以上:28,000円
通勤手当(月額)	交通用具利用者(車等)2km以上 2,000円～31,600円
時間外勤務手当	令和6年度一般会計決算額 18,903千円
特殊勤務手当	支給職員1人当たり平均支給年額 12,500円
	手当の種類 5種類 代表的な手当 徴税事務(強制執行)

### ●特別職の給料 (令和7年4月1日現在)

区分	給料月額	期末手当
町長	719,000円	6月期 1.725月分
副町長	583,000円	12月期 1.725月分
教育長	550,000円	合計 3.45月分

### ●特別職の報酬 (令和7年4月1日現在)

区分	報酬月額	期末手当
議長	303,000円	6月期 1.725月分
副議長	227,000円	12月期 1.725月分
委員長	216,000円	合計 3.45月分
議員	210,000円	



# 赤ちゃん写真コーナー！



まちの宝、高鍋の赤ちゃんあつまれ！今回は7月・8月の9・10か月健診に来てくれたお子さんをご紹介します！

あさだ りつは ちゃん



いちまさ ちひろ ちゃん



うすき ゆあ ちゃん



かしわだ ひかり ちゃん



かわの つばき ちゃん



くろぎ みあ ちゃん



こたけ るあ ちゃん



こもり あん ちゃん



さかい ここ ちゃん



さとろ そろた ちゃん



しいやま はくあ ちゃん



しげなが ゆり ちゃん



すぎお ゆい ちゃん



たにもと あやか ちゃん



たはら ゆな ちゃん



なかむら はる ちゃん



のむら あや ちゃん



まついし いおり ちゃん



もともり こたろう ちゃん



ゆだ ひなぎ ちゃん



よしべ おと ちゃん



100歳おめでとうございます！



これからどうぞお元気で毎日をお過ごしくださいね♪

津曲 久子 さん

## ハロウィンジャンボ宝くじ

宝くじ公式サイトでネット購入!



2025  
9  
No.456

川 広 報 川  
た かな べ  
KOHO TAKANABE

高鍋町公式 SNS 一覧

高鍋町

検索



↑高鍋町  
ホームページ

編集・発行 / 宮崎県高鍋町 (デザイン・構成 / ストロールデザイン)

〒884-8655 宮崎県児湯郡高鍋町大字上江 8437

地域政策課 ☎ 26-2018

\*「広報たかなべ」は2カ月に1回、奇数月に発行しています。

町ホームページでもご覧になれます。

## 広告

LINE 査定  
できます!

トラクター・重機・トラック・農機具

古くても、  
壊れてても、  
不動車でも

どこよりも高く  
買い取る  
ことを  
目指して!!

インスタ  
はじめました

どこでも  
駆け付け  
ます!

見積り  
無料

広報誌を見て、ご連絡下さった方へ粗品、又は買取額 10%UP 致します。

Tel.0986-77-9092 古物商許可 第951040015111号

農機具高価買取専門店  
アヴァンティ

〒885-1105 宮崎県都城市丸谷町  
携帯: 080-3375-9750  
https://kaitorimiyazaki.jimdo.com

町では、財源の確保のために有料広告を掲載しています。広告内容は町が推奨するものではありません。掲載されている広告の内容などのお問い合わせは、直接広告主へお願いします。